

学習目標		
(1) 身近な社会とのかかわりを通して、課題を見付け、友達と協力して自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。 (2) 自らの生活の在り方を見直し、よりよい在り方を考え、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協働的に取り組む態度を育てる。 (3) 地域に対する親しみと愛着を深め、自己の生き方を高めようとすることができるようにする。		
	単元・題材名	学習内容
4月	「発信しよう！平和への願い」 「ふるさと 早稲田」 早稲田の未来を考えよう	・1年間の学習の計画を立てる。 ・自分の言葉で平和への願いを作文に書き、交流する。 ・戦争と平和について考え、自分達に出来ることを話し合う。 ・願いを込めて折鶴を折り、メッセージを発信する。 ・「早稲田ピースサミット」を開き、早稲田小学校児童平和宣言を考え、発信する。
5月		
6月		
7月		
9月		
10月		・早稲田の町の未来について考え、自分たちにできることを話し合う。 ・早稲田の町の人々の思いや願いを知る。 ・早稲田の町の人々の思いや願いを実現させる「ふるさと早稲田プロジェクト」を考える。 ・「ふるさと早稲田プロジェクト」をグループごとにまとめ、交流する。
11月		・問題点や改善点を見付け、修正案を考える。
12月		
1月		・「ふるさと早稲田プロジェクト」報告会を開く。
2月		・学習したことを振り返り、早稲田の未来と自分との関わりについて考える。
3月		
評価の観点 【協働的に取り組む態度】 異なる意見や他者の意見を受け入れ、他者と協働して課題を解決する。 【課題設定の力】 既習の学習や体験活動から課題を設定する。 【情報収集の力】 必要な情報を取り出したり収集したりする。 【表現する力】 調べたことや考えたことを整理し、相手や目的に応じて表現する。 【自己の生き方を考える力】 学んだことをもとに自分の生活を見直し、これからの自分に生かそうする。		
評価の方法 発言内容 活動の様子 ワークシート 制作物 など		